



ハロー  
グッドモーニング  
東向陽台幼稚園  
英語のおべんきょう

- 2p ... 新年のごあいさつ
- 4p ... 富ヶ丘北部会館 新築工事決まる  
補正予算質疑
- 5p~ ... 町政を問う  
一般質問
- 16p~ ... よりよい町づくりのために  
委員会報告
- 19p ... 「追跡」あの質問どうなった?
- 20p ... みんなの広場  
町民の声

**開かれた議会を目指し  
議会報告会を開催します**

日時：平成26年3月27日(木)午後6時30分～8時30分  
会場：成田公民館 2階研修室  
※議員全員でお待ちしております。是非ご参加ください。

# とみ や だより 議会

**No. 164**

2014年(平成26年)  
2月1日発行

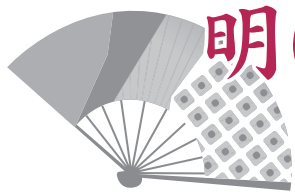
発行責任者/富谷町議会議長 編集/議会広報調査特別委員会  
〒981-3392 宮城県黒川郡富谷町富谷字坂松田30番地 Tel.022-358-0622

ホームページ

富谷町議会

検索





明けまして

おめでとうございます



本年もよろしくお願い申し上げます



## 新年のごあいさつ

平成26年・甲午年きのうまの新春を迎え、町民の皆様方に  
謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆様方には、昨年1年間を通して、町政と議会活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、心より感謝とお礼を申し上げます。

昨年、町制施行50周年を迎えた富谷町は、去る5月3日の記念式典をはじめ、様々な事業やイベントを行い、「発展著しい富谷町」であることを全国に向けて発信致しました。

議会と致しましても、議案の審議や予算・決算の審査を通して、町執行部と共通理解を深めながら取り組んだところであります。

また、平成25年第1回富谷町議会定例会において「市制移行調査特別委員会」を全会一致で設置し、平成28年の市制移行に向けた条件整備、組織改革や移行までの行程等の調査を開始致しました。

さらに、一昨年に制定しました「富谷町議会基本条例」に基づき、議会改革の一つであります「議会報告会」の開催に向け、各常任委員会と会派の代表で構成する議会運営委員会において、準備を進めております。開催時には、是非ご出席の上、幅広い視点からのご意見を頂きますようお願い申し上げます。結びに、富谷町のさらなる発展と、5万1000人町民の皆様方の益々のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます、新年のごあいさつと致します。

富谷町議会議長

浅野 幹雄

# 明石台に

# 小学校新設

# 動き出す

第4回定例会は議員19人が出席して、12月3日から6日まで4日間の会期で開会されました。

開会にあたり、故・長谷川隆議員に対しまして、長谷川隆議員の御家族同席のもと、議員全員で黙とうを捧げました。その後、三浦邦夫議員から追悼文が捧げられ、在りし日のお姿を偲び、議員全員でご冥福をお祈り申し上げます。

今定例会では、平成25年度各種会計補正予算、条例の一部改正等15議案が提出され、慎重に審議し、原案どおり可決しました。

また、12月3日から5日までの3日間にわたる一般質問では、15人の議員が町政を問い、活発な議論が行われました。

## 補正予算

こんなことに使われます

### (仮称)明石台小学校建設事業

児童数増加のために、小学校を新築します。

1億1538万円

### (仮称)明石台小学校放課後児童クラブ新設事業

放課後の児童の安心・安全のために、児童クラブを新設します。

4002万円

### 障害者自立支援給付事業

障害者の自立を支援するための給付事業費を、利用者の増加に伴い増額します。

3358万円



▲ (仮称)明石台小学校イメージ図

平成25年度一般会計補正予算は、3億646万円を追加し、総額121億9620万円とするものです。

補正予算の主なものは、(仮称)明石台小学校校舎新築や、(仮称)明石台小学校放課後児童クラブ新設の工事費です。

また、町道明石台16-1号交差点改良工事や、富ヶ丘北部会館整備事業の予算が計上されました。契約関係では、火災時および災害時において迅速な消防団活動を展開するために、小型動力消防ポンプ軽積載車等購入契約が議決されました。

そのほか、宮城県建設工事紛争審査会の和解勧告に基づき、株式会社フジタに対し、平成22年9月17日付け(仮称)富谷町学校給食センター新築工事請負契約に係る調停事件で、和解金1050万円を支払う和解案などの議案が提出され、いずれも原案を可決しました。

補正予算質疑

# 富ヶ丘北部会館 新築工事決まる



▲ 富ヶ丘北部会館

## 富ヶ丘北部会館 新築工事

**問** 建設の場所と完成時期はいつですか。

**答** 現在の北部会館の西側公園の場所を予定し、平成26年内中の完成です。

## こども医療費助成 拡大による影響は

**問** 25年10月から拡大されましたが、対象者数および今年度の最終支出額の見込みは。

**答** 対象者は4084人増え、9545人と、ほぼ倍増しました。中学生の外来の拡大部分が増

えることになり、拡大する前の当初予算は1億7000万円でしたが、25年度末では、2億1000万円ほどになると見込んでいます。

## 新電力へ 9施設切り替え

**問** 新電力切り替えとなる9施設はどこですか。

**答** 成田保育所、保健福祉総合支援センター、東向陽台小学校、総合運動公園、5カ所の公民館（中央・富ヶ丘・東向陽台・成田・日吉台）になります。

**問** 新電力への切り替えによるメリットは。

**答** 9施設で、約90万円の電気料削減効果があります。

## (仮称)明石台小学校の 財源の内訳と資材は

**問** (仮称)明石台小学校新築の総事業費はいくらですか。

**答** 現在予想される金額は、放課後児童クラブを含め、約25億7000万円です。財源の内訳は、国からの補助で約5億3000万円、県補助金215万円。起債15億6000万円となり、一般財源より4億7000万円

ほどです。

**問** 富谷町では、公共建築物に、木材利用を促進する方針を決めています。小学校建設ではどう検討されていますか。

**答** テラスや昇降口、教室であったり、ぬくもりのある学校建設を考えています。

## 奨学生貸付金 入学一時貸付金

**問** 奨学生貸付金60

0万円、入学一時貸付金560万円の減額ですが、利用者は何人ですか。  
**答** 新規貸付者として、高校・大学・専修学校それぞれ10人を見込んでいますが、高校3人、大学7人、専修学校1人でした。また、入学一時金は、高校、大学、専修学校それぞれ10人見込んでいましたが、高校3人、大学生5人、専修学校1人で、予定数より少なくなり、減額となりました。

## こんなことが決まりました

### ● 定例会ダイジェスト ●

富谷町国民健康保険税条例の一部改正	全員賛成
富谷町介護保険条例及び富谷町後期高齢者医療に関する条例の一部改正	全員賛成
富谷町公営住宅条例の一部改正	全員賛成
富谷町都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正	全員賛成
平成25年度富谷町一般会計補正予算(第5号)	全員賛成
平成25年度富谷町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	全員賛成
平成25年度富谷町下水道事業特別会計補正予算(第2号)	全員賛成
平成25年度富谷町介護保険特別会計補正予算(第3号)	全員賛成
平成25年度富谷町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	全員賛成
平成25年度富谷町水道事業会計補正予算(第2号)	全員賛成
平成25年度富谷町小型動力消防ポンプ軽積載車等購入の締結	全員賛成
平成24年度町道仏所太子堂中線歩道改良工事第2号(線越)の工事請負変更契約の締結	全員賛成
町の区画をあらたに画すること	全員賛成
和解	全員賛成
和解及び損害賠償額の決定	全員賛成

## 一般質問

# 町政を問う

## 15人が一般質問

各議員が行った一般質問の概要を、6ページから15ページまで発言順に掲載しています。  
詳しくはインターネット録画をご覧くださいませ。

<b>磯前 武 議員</b>	6p
高屋敷地区工業団地の誘致と雇用の方策は 東向中の南西部避難口、早急に改修すべき	
<b>森 栄 議員</b>	7p
富谷市への市制移行の時期は	
<b>出川 博一 議員</b>	6~7p
ワークプラザ構想の進展と高齢者雇用施策は 町債の借入残高3年間で倍増の懸念あるが 街路樹の今後の維持管理と対処方針は	
<b>浅野 直子 議員</b>	8p
室内遊び場と交流ひろばの設置を 広報紙の配布方法の改善を	
<b>山路 清一 議員</b>	9p
工業用地販売の最新情報を問う 母さん助けて詐欺など特殊詐欺を問う	
<b>菅原 福治 議員</b>	8~9p
公立黒川病院の診療課題について	
<b>佐藤 聖子 議員</b>	10p
10億円の基金活用で国保税の引き下げを 緊急放送伝達に戸別受信機の配置必要では	
<b>渡邊 俊一 議員</b>	11p
泉中央より富谷町への鉄道延伸について問う	
<b>永野 久子 議員</b>	10~11p
母子世帯への支援策を充実してほしい 図書館もない名ばかりの市制でいいのか	
<b>三浦 邦夫 議員</b>	12p
調べ学習充実のためにも町立図書館の建設を	
<b>小川 昌義 議員</b>	13p
ふるさと納税制度の取り組みと実績を問う 電子入札と町長の入札会場での同席を問う マイナンバー導入経費削減で当町を先進地に	
<b>小泉 光 議員</b>	12~13p
高齢者の見守りは 落ち葉の処理は 台風被害のフィリピンに支援を	
<b>高橋 正俊 議員</b>	14p
自動車臨時運行許可（仮ナンバー）について 福祉車両貸し出しについて	
<b>相澤 栄 議員</b>	15p
どう進める認知症早期発見	
<b>安住 稔幸 議員</b>	14~15p
小学生や中高校生の模擬議会の実施を 児童生徒の体調急変等の緊急時の対応を図れ 未婚の母子家庭の寡婦控除のみなし適用を	



磯前 武  
議員

**問 高屋敷地区工業団地の誘致と雇用の方策は**

**答 東北放送を中心に誘致活動中 1000人単位の雇用**

仙台北部道路の全線、地への企業誘致の大きな富谷インターチェンジが弾みとなります。立地企業への効率的な物流活動の支援、国道4号の渋滞



▲ 富谷ICハイウェイウォーク

の緩和が期待されます。この開通により本町にもたらされる経済効果は、計り知れないものがあります。以下、質問をします。

**問** 高屋敷地区工業団地の造成に至る経緯は。

**答** 平成19年の線引き、22年の告示があつて今に至っています。東北放送が最大地権者で、東北放送が中心となって工業団地の市街化編入に向け活動しています。

**問** 企業誘致と雇用の創出状況は。

**答** 企業誘致についても東北放送が中心となり活動しています。今回の市街化編入に県の理解を求め、造成の部分を見せて企業誘致に向け努力をしています。北部道路の

開通により、近隣の工業団地でない利便性に、誘致の加速や弾みがつきます。誘致が確定すれば、100人単位での新たな雇用が見込まれます。

**問** 東北自動車道への直接の接続については。

**答** ジャンクションのフル化、4号線から料金所を通つて、上り線、下り線両方の東北自動車道に接続するのが、最終の形となります。

**問** 富谷町は、過去に薬科大学を誘致した事例があります。東北に1校の医学部新設に、町として取り組むべきだと思いますが、町長の見解は。

**答** 県の動き、知事と国の動きなど、見定め切れません。新設については大歓迎です。

その他の質問

**問** 東向中の南西部避難口、早急に改修すべき

**答** 夜間避難の場合 二次災害が懸念、改良を検討

**問 ワークプラザ構想の進展と高齢者雇用施策は**

**答 旧庁舎建物を調査中 26年度中に方向性示す**

シルバー人材センター 拡大の考えは。短期的・軽易な業務が基本で、除草・剪定が中心となり、学校業務・給食配膳業務もお願いしています。発注拡大は、その業務内容に応じて検討していく考えです。

**問** 旧庁舎調査の進展と今後の検討事項は。

**答** 現状、耐震基準を満たしておらず、調査中です。今年度中に調査結果が出ますので、転用するかどうかも含めて、来年度中に方向性を出します。

**問** シルバー人材センターへの公共事業の発注

**答** 検討の余地あります。

**問 町債の借入残高 3年間で倍増の懸念があるが**

**答 指標的には 全然多い数字ではありません**



出川 博一  
議員

問 富谷市への市制移行の時期は

答 市制移行の目標は、最短28年4月

市制移行について、多くの町民から富谷市への行政ブランドや富谷市民としての期待の声が聴かれる反面、都市計画税の課税や水道料が高くなるのではないかと不安の声が、多数寄せられています。

議会は市制移行調査特別委員会を設置し、今までに、町長部局から進捗状況や計画の説明を受けており、宮城県総務部市町村課長からも説明を受けています。さらに、8年前に市制施行した和歌山県岩出市の調査もして

いますが、当町の市制移行について質問します。

問 市制移行の時期は。

答 市制移行の目標は、最短で平成28年4月です。

問 メリットとデメリットはどうですか。

答 メリットは、権限移譲を受けて独自の行政施策が進められます。デメリットは特ありません。

問 市制移行の事務手続は、どうしますか。

答 27年の国勢調査で人口5万人を超え、28年に官報告示をもって市制を目指す計画で進めています。

問 地方自治法第8条や県条例の市となるべき要件のクリアはどうか。

答 国勢調査で5万人を超すのが要件で、県条例の要件もクリアできます。

問 国や県からの権限移譲事務と住民サービスは。

答 権限移譲される事務は48項目で、福祉業務が最大のポイントです。

問 市制移行に伴う予算見積額はいくらか。

答 具体的な積算はしていませんが、先進自治体の事例では、システム改修等で1億円から1億5000万円です。

問 住民への周知については、どうしますか。

答 来年度から「広報とみや」で、情報を提供しながらアンケートや地区懇談会で説明をします。

問 市制移行に伴う行政施策の見直しはどうか。

答 権限移譲も多くあるので、行政施策体系を見直します。



▲和歌山県岩出市調査



▲旧役場庁舎とシルバー人材センター

その他の質問

問 街路樹の今後の維持管理と対処方針は

答 伐採等の要望には

地域の皆様と協議し対処

26年度予算編成に関連し、質問します。

問 (仮称)明石台小学校の建設費とその財源は。

答 放課後児童クラブも含め25・26年度で総額25億7000万円です。財源は、国・県の補助金5億3000万円、起債で15億6000万円、一般財源4億8000万円です。

問 国民健康保険税の引き下げの検討は。

答 今後の制度改正なども十分見据え、これから検討作業を進めます。

問 25年度予算での借り入れと明石台の学校の起債を加えると、3年間で借入が倍増となるが。

答 健全財政を維持していくるものと考えます。

問 国民健康保険税の引き下げの検討は。

答 今後の制度改正なども十分見据え、これから検討作業を進めます。



浅野 直子  
議員

問室内遊び場と

交流ひろばの設置を

答 受けとめさせていただきたい

子どもの生活環境や体力強化など、総合的支援が大事であることから、室内遊び場の整備と、多くの子どもたちや住民が、いつでも利用できる交流ひろばの設置を求め、質問します。

ので、総合的に考慮する必要があります。

問 子育て支援事業の中に、施設建設もあるようですが、説明を求めます。

答 (仮称)富谷町子育て支援複合施設は、主に子育て支援機能、母子保健機能、障がい児相談機能、お母さんたちの交流の場となるようなところを計画しています。

問 年間を通し、室内遊び場が必要であると思いますが、その認識は。

答 現状優先度を高める状況にはないが、受けとめさせていただきたいと思います。

問 既存の施設の活用方法はあると思いますが。

答 複合施設を考えている中で、他市町村の施設

問 読書や勉強のできる場所、情報交換など、誰でも集える交流ひろばの整備の考えはありますか。

答 複合施設を考えている中で、他市町村の施設



▲ 酒田市市民ひろば

等を参考に、交流ひろば等の設置についても、いろいろ検討していきたいと考えているところです。

問広報紙の配布方法の改善を

答 今のスタイルもう少し様子みる

広報紙配布について、

少し様子をみさせていた

町内会の負担軽減や準備に伴う職員の負担軽減など、市制移行に伴い、町内会の意見を聞くなど検討することも必要であると考え、質問します。

答 配布をシルバー人材センターなどへ委託する考えはありますか。

問 配布方法の所感は。

答 総合的な状況を見ながら検討していきたいと思えます。

問 今のスタイル、もう

少し様子をみさせていた

問公立黒川病院の

診療課題について

答 小児科の24時間体制は困難

病院に要望

富谷町は、保健福祉政策の基本方針として「誰もが健康で生き生きと生活ができる環境づくり」に取り組んでいます。その実現には、健康および医療に関する取り組みが重要と思ひ、質問します。

題については。

問 産科の休止、また、小児科の常勤医師の不在が続いており、病院と協議、相談をしていきます。

答 緊急時の子どもに対して、公立黒川病院の24時間体制については。

問 小児科24時間体制は、困難な状況です。医師の確保と合わせ、県に要望しています。

問 本町は転入者および出生率が高いことから乳幼児が多く、小児科専門医が求められているが見解は。

問 本町の健康診断状況は、他市町村より評価が高いですが、さらなる受診率向上の手立ては。

答 本町の受診率は、かなり高い方です。さらに受診しやすい環境整備と未受診者の行動を受診へと変えさせていくかです。

問 公立黒川病院の診療内容および診療体制の課題

答 本町の人口動態と年齢構成などの特性を考

問 本町の人口動態と年齢構成などの特性を考

問 本町の人口動態と年齢構成などの特性を考

問 本町の人口動態と年齢構成などの特性を考

問 本町の人口動態と年齢構成などの特性を考





山路 清一  
議員



▲富谷C入口

**問 工業用地販売の最新情報を問う**

**答 県と良好な関係の中で進むと思われま**

町で工業用地の紹介をしている、高屋敷地区と第二成田地区の現状と、

最新情報を質問します。

**問** 2地区の現状は。

**答** 高屋敷は造成工事が

近く行われる予定で、成田は県中心で企業誘致に努めています。

**問** 販売はオーダーメイドに変わりにないですか。

**答** 高屋敷地区は先行造成方式に転換します。

**問** 両地区の問い合わせ状況は。

**答** 高屋敷地区は月2、3件の問い合わせがあります。

**問** 町の支援策は。

**答** 進出企業のニーズを検討し、新制度の設計をしています。

**問** 町と県と事業者の営業活動は。

**答** 東京、名古屋で開催の、県主催の企業立地セミナーで営業しています。

**問** 工業用地販売の課題は。

**答** 初めての事例であり、官民総ぐるみで取り組むことです。

**問 母さん助けて詐欺など特殊詐欺を問う**

**答 富谷町での詐欺被害はここ2年ありません**

増加している特殊詐欺から町民、特に高齢者を守るため質問します。

**問** 町民から特殊詐欺の相談を受けたことはありますか。

**答** 相談はありません。

**問** 町民の被害状況は。

**答** ここ2年ないが、郡内では2件あります。

**問** 町の対策は。

**答** 防犯協会主催、大和警察署協力の詐欺研修会を開催しています。

**問** 課題と取り組みは。

**答** 被害防止のため大和警察署と連携し、研修会やホームページを活用し啓発に努めます。



▲公立黒川病院

ますと、その必要性を認識しています。引き続き医療の充実に向けて関係課に働きかけます。

**問** 本町の認知症予防対策については。

**答** 早期診断・早期対応のための、認知症専門相談および閉じこもり予防等の各種事業の実施です。

**問** 町の認知症患者数は何人ですか。

**答** 要介護認定患者数は612人です。

**問** オレンジプランにおける町の役割は。

**答** 早期発見から認知症診断まで、切れ目のないサービスです。そのためには地域で生活を支える理解が必要です。

**問** 市制に向けて、ウォーキング等を奨励し、「健康都市宣言」の考えは。

**答** 常にメッセージを発することは大事です。



▲ 国民健康保険税 納税通知書



佐藤 聖子  
議員

**問 10億円の基金活用で**

**国保税の引き下げを**

**答** そのような方向の考えも

出てくるのかと思う

国保会計の基金が平成 24年度決算で10億円を超え、えましました。基金活用で国保税を引き下げるときに考え、質問

します。

**問** 国保加入者の所得に占める国保税が過重

という認識は。 **答** 15%前後であり、県内市町村の中ぐらいにあり、そう重いと

は感じていません。

**問** 限度額が10年間で17万円も上がり、負担が強い

いられています。12回納付を考えるべきでは。 **答** 国保、県税との納額重複で負担感が逆に増すと考え、納期限を増やすことは考えていません。

**問** 基金増大の要因は。 **答** 所得の向上と収納率向上、東日本大震災被災者に対する国からの財政支援、前期高齢者交付金

などです。 **問** 10億円の基金は多すぎでは。 **答** 基金の目安としては3〜4億円が相当分、それより上回る状況です。

**問 緊急放送伝達に戸別受信機の配置必要では**

**答** 地理的条件から必要性低い

防災行政無線が設置され、聞こえない、聞き取りづらいという地域もあり改善が必要と

考え、質問します。 **問** 放送の状況把握は。 **答** 4月に試験放送を業者と実施しました。

**問** 緊急放送の確実な伝

達には、各家庭に戸別受信機の配置が必要では。 **答** 町の地理的条件から必要性は低いと考えます。

**問** 個人がどのように緊急情報を得るのか検討は。 **答** いろいろなツールの提供をふやしていくことが大切だということです。

達には、各家庭に戸別受信機の配置が必要では。 **答** 町の地理的条件から必要性は低いと考えます。



永野 久子  
議員

**問 母子世帯への支援策を**

**充実してほしい**

**答** 貸付制度の改善を検討します

母子世帯の平均年収は 200万円台という過酷な現状にあります。母子世帯の暮らしを支援する施策の充実が急がれます。 **問** 親族と同居している場合、住民登録を別にし、住民税、国保税等を、別箇に負担していても、別世帯と認められず児童扶養手当が受けられないケースがあります。厚労省のマニュアル通り、個々の実態に即した判断をすべきではありませんか。





渡邊 俊一  
議員



▲ 仙台市地下鉄

## 問 泉中央より富谷町への 鉄道延伸について問う

### 答 仙台市と黒川圏域の 連携にて取り組みます

2020年開催される  
オリンピックが東京開催  
で決定され、宮城スタジ  
アムにおいては、サッ  
カー競技が  
予定されて  
おります。

宮城スタジ  
アムを中心  
とする近隣  
の市町村に  
は、全国ま  
たは世界各  
国からの来  
客者が予想  
され、交通  
渋滞が懸念  
されます。  
交通インフ

ラ整備、特に、富谷ジャ  
ンクシヨンのフル化と泉  
中央からの鉄軌道の延伸  
に取り組むことが重要と  
考え、質問します。

問 オリンピック特区を

申請し、泉中央から我が  
町以北への鉄道延伸と、  
我が町から宮城スタジア  
ムを経由して利府駅まで  
の環状鉄道を整備するこ  
とが、国内外からの来客  
者の交通の利便性と、我  
が町の限らない発展に結  
び付くと考えますが、我  
が富谷町への鉄道延伸に  
ついて質問します。

答 鉄道延伸については、

非常に期待の持てる環境  
の中で、緑の未来産業都市  
くるかわ建設推進協議会  
を母体に、仙台市もメン  
バーに加わっていただき、  
必要性を高めながら、町  
民の皆さんと機運を高め  
ていきます。オリンピッ  
ク特区については、黒川  
と利府を交えた関係機関

と研究して進めます。

問 オリンピック特区を

申請し、富谷ジャンク  
シヨンのフル化を促進す  
る考えがないか質問しま  
す。

答 北部道路のフル化に

ついては、2020年の  
オリンピックを好機と捉  
えて進めていきます。

問 混雑が予想される、

石積トンネル付近の塩釜  
吉岡線の改良が進まない  
ことから、町道石積線を  
県道に格上げし、県の事  
業で町道石積線の拡幅歩  
道整備を行うように、県  
に要請する考えがないか  
質問します。

答 オリンピック開催に

向けての取り組みが現実  
的であり、石積線、明石  
石積線の早期県道昇格を、  
次年度に向けて県・国と  
協議し進めていきます。

答 世帯分離については

マニユアルに従い申立書  
で対応していきます。

問 母子世帯等に対する

生活資金貸付制度には、  
本人や保証人が「町内に  
一年以上居住」「保証人は  
世帯主であること」等の  
規定があります。町長は

3年前の議会で、撤廃・

改善を約束したにもかか  
わらず果たされていませ  
ん。撤廃すべきでは。

答 今後、使いやすい制

## 問 図書館もない 名ばかりの市制でいいのか

### 答 市制移行と図書館は 直接つながりません

新市名の決定など住民  
の意向が重要です。市制  
移行を住民本位に進める  
立場で質問します。

問 議会・住民・職員が

参加する協議会等を設置  
する必要があるのでは。  
答 当然のことです。

問 図書館は都市的施設

として不可欠です。公民  
館等で代替しては名ばか  
りの市制になるのでは。  
答 26年3月の第1回定  
例議会にお示しし、4月  
から10月に実施いたしま  
す。

答 図書館は市制移行と

直接的につながりません。  
直接的につながりません。  
はないと考えています。



▲ 調べ学習



三浦 邦夫  
議員

**問 調べ学習充実のためにも  
町立図書館の建設を**

**答 町の重要施策として**

**後期計画で検討したい**

富谷町の誇る調べ学習 委員会において、東向陽台の調査を教育民生常任委 小学校で行いました。2

時間目終了と同時に多くの小学生が図書室に殺到。20分間の時間をフルに有効活用し、指導員のもと、ときばきと、また小学生の図書委員も熱心に頑張っていました。さすがに素晴らしい調べ学習が素晴ら

しい調べ学習をしていたというところで非常に感動しました。調べ学習の成果発表の小冊子を見ると、当然この時間帯だけで調べあげるのが無理なくらい充実しており、より一層の時間をかけて、かなりの充実した学習をしていることに気づきました。公民館図書館との連携など確実に富谷町教育委員会の成果は上がっていることも実感しました。

**問** 調べ学習の基盤整備はどのように図りましたか。

**答** 平成24年に東向陽台小学校6年生の卒論的な形で実施をしました。

**問** 司書教諭や図書指導員の研修は大切です。どのようにしていますか。

**答** 定期的に、学校図書館指導員の連絡調整会議における情報交換、司書教育会議における意見交換等を図り、連携を深め

ています。

**問** 調べ学習コンクールは小中学校全体で何割くらいに参加ですか。

**答** 昨年度は小学校のみで86.3点、全児童の約2割でした。今年度は小中学校で取り組み、小学校では1320点と約3割でした。

**問** 成長する子どもたちのためにも、また日本中から集まっている富谷町民のためにも、ゆつくりとでも良いですから、町民の希望に沿った図書館を、ぜひ建設していただきたいと思いますが、どうですか。

**答** 5万人都市にふさわしい、必要な都市的文化的施設の一つと位置づけていることは間違いないことで、町の重要施策として後期計画の中にどのような形で入っていきます。



小泉 光  
議員

**問 高齢者の見守りは**

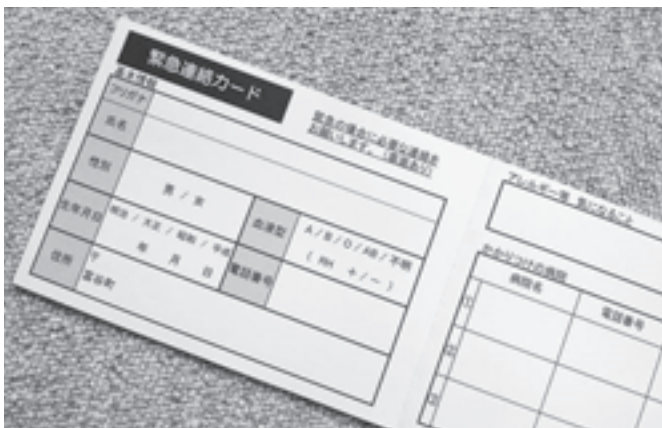
**答 包括的な視点が必要**

「たすけて」と言えない

ます。 独居高齢者の孤独死が報道されています。当町における後期高齢者の見守りと救助について質問し

**問** 75歳以上で独居の方は何人ですか。

**答** 232人です。 緊急時に、統一され



▲ 緊急連絡カード



小川 昌義  
議員

**問 ふるさと納税制度の  
取り組みと実績を問う**

**答** これまで7件  
85万8000円の寄附金です

**問** ふるさと納税は、平成21年から取り組んでいますが、これまでの経過は。

**答** 21・22年度はありませんでした。23年度4件、24年度2件、25年度1件です。内訳は、子どもたちのための教育環境と未来をつくり出すための事業へと5件、73万8000円。すべての世代が生き生きと暮らせるための事業へとして1件、2万円。豊かな自然環境と活力ある地場産業を自慢と誇りにできる事業へとして1件、10万円です。

**問** ふるさと納税の案内が、町のホームページのバナーから削除された理由は何かですか。

**答** アクセス数が少ないので削除しました。

**問** 県内の傾向はどのようになっていますか。

**答** 22年度1041件です。

**問** ホームページアクセス数が増傾向で、ふるさと納税も工夫が必要では。

**答** SNSを含めアクセス数が増えていますので、時期を含め、検討課題とします。

**問 電子入札と  
町長の入札会場での同席を問う**

**答** 電子入札制度  
現段階での考えはありません

**問** 電子入札制度導入の考えはありますか。

**答** 現段階はありません。8月9日、町長が入札会場に同席しています。

**問** 案件には同席しています。経費削減でクラウドを利用することは考えていますか。

**答** いろいろな検討課題だと思えます。



その他の質問

**問** マイナンバー導入経費削減で

当町を先進地に

**答** 具体的にはこれからとなります

た、例えば「安心ボトル」新聞等、日常的に配達をしながら決まった場所に行くと協定を結び、見守りはできませんか。

**答** 孤立死予防ではなく、孤立予防で事業を展開していきたくところです。

**問** 今後精査の必要はあるかと思いますが、予防に重点を置いていきたいと考えます。

**問** 郵便、宅配、牛乳、

**問 落ち葉の処理は**

**答** パトロールで処理を判断

秋になると落ち葉が散乱し、美観を損ね危険です。対応を質問します。

**問** どの路線を何回、何を伴います。ロードス

**問** どの路線を何回、何を伴います。ロードスをもつて判断し、どのように処理していますか。

**答** 団地部を中心にパトロールで判断し、年に数

**答** 団地部を中心にパトロールで判断し、年に数回の清掃にロードスイーパーを使っています。

その他の質問

**問** 台風被害のフィリピンに支援を

**答** その考えはありません



▲ 仮ナンバープレート



高橋 正俊  
議員

**問 自動車臨時運行許可**

**(仮ナンバー)について**

**答 取り扱いをする**

**予定はありません**

皆さんもご存じの通りですが、人口増加とともに増えているのは自動車

保有台数です。我が町では、平成23年3月で2万9122台が、24年には

3万579台で1457台の増加、25年3月には、3万1805台で1226台の増加です。台数が多くなれば臨時運行許可の必要性が高くなります。自動車臨時運行許

**答** 社会保障審議会介護

**問** 今後介護はどのような方向にいきますか。

**答** 町としての貸し出しの考えはありません。

の必要性が

高くなりま

す。自動車

臨時運行許

可とは一般的に仮ナン

バーと言われていて、町

から市になれば国から取

り扱いが義務づけられる

と聞いたので、質問しま

す。

**問** 市制施行後に取り扱

いが義務づけられている

認識はありますか。

**答** 仮ナンバーの業務は

市の固有の業務であると

可と受けています。

**問** 町内の自動車関連会

社や町民から要望はあり

ませんか。

**答** 要望はありません。

**問** 仮ナンバーの取り扱

いを早急にする考えはあ

りませんか。

**答** 取り急ぎ、今すぐや

る案件ではありません。

**問 福祉車両貸し出しについて**

**答 町としての貸し出しの**

**考えはありません**

今後在宅介護が多くな

れば、家族の負担は肉

体的、精神的、経済的に想

像以上に影響があると思

います。我が町にも福祉

車両の貸し出しサービス

があれば、金銭面の負担

が軽減できると思います

質問

します。

**問** 今後介護はどのよう

な方向にいきますか。

**答** 社会保障審議会介護

の考えはあります。

**問** 介護保険料は、上が

りますか。

**答** 大幅な制度改正が予

定されており、保険料の

試算ができない状況です。

**問** 家族の負担を少して

も軽減するために福祉車

両の貸し出しを始めては

いい方向にいきますか。

**答** 町としての貸し出し

の考えはあります。

**問** 小学生や中高校生の

模擬議会の実施を

検討する余地は

十分にあると思います

**答** 検討する余地は十分

にあると思います。

**問** 住民提案による、住

民とともに進める協働事

業を実施しては。

**問** 小学生や中高校生の

模擬議会を実施しては。

**答** 検討する余地は十分

にあると思います。

**問** 住民提案による、住

民とともに進める協働事

業を実施しては。

**問** 小学生や中高校生の

模擬議会を実施しては。

**答** 検討する余地は十分

にあると思います。

**問** 住民提案による、住

民とともに進める協働事

業を実施しては。

**問** 小学生や中高校生の

模擬議会を実施しては。

**答** 検討する余地は十分

にあると思います。



安住 稔幸  
議員

**問 小学生や中高校生の**

**模擬議会の実施を**

**答 検討する余地は**

**十分にあると思います**

町民も富谷市を意識し始めており、町民の想いが市制施行に反映されるべきです。住民がみずからの考えと行動で、新しい富谷を創っていくことも必要です。質問します。

**問** 小学生や中高校生の模擬議会を実施しては。  
**答** 検討する余地は十分にあると思います。  
**問** 住民提案による、住民とともに進める協働事業を実施しては。



▲ 平成18年 中学生模擬議会



相澤 栄  
議員

問 どう進める

認知症早期発見

答 町としてしっかり対応する

65歳以上の4人に1人が認知症または認知症予備軍で、認知症患者は今、全国で800万人ともいわれています。本町の認知症対策について、次の項目にて質問します。

**問** 認知症予防事業について質問します。

**答** 地域や職域において、認知症に対する正しい理解を学び、地域の支援者となるようサポーターを育成します。

**問** 早期診断、早期発見のための、認知症専門相談、閉じこもり予防を目的とした事業の展開を進めます。

**答** 町民はもちろん、学校の協力を得て中学生にも養成を広げています。

**問** 認知症早期発見システムについて質問します。

**答** 認知症専門相談員や

プホームの機能強化について質問します。

**答** 地域密着サービスで町に指定権限が委譲され、入居者家族、地域住民、民生委員、町の担当者等が入り、運営推進会議開催にて対応しています。

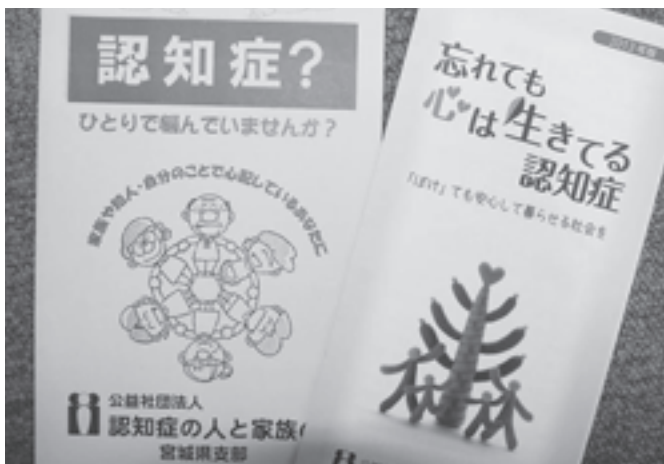
**問** 認知症になっても安心して暮らせる社会づくりのポイントは何ですか。

**答** 介護サービスの充実、認知症に対する正しい知識と理解、支援のある地域づくり、多様な機関による見守りネットワーク、専門相談や権利擁護事業

等が必要と考えます。

**問** 介護予防で頑張った人が要介護になった時、担当者は、どう説明されますか。

**答** 公的サービスだけではなく、地域との連携、サービスを組み合わせ、切れ目のないサービスを目指します。町として質問の趣旨を受けてしっかりと対応していきます。



**答** 必要と思われるので検討します。

**問** 市制移行キャッチコピーやロゴを作成しては。

**答** 市制やまちづくりをPRできるようなものを考えていきます。

問 児童生徒の体調急変等の緊急時の対応を図れ

答 踏み込んだ対応が必要

検討を指示している

児童生徒の体調急変や事故では、速やかな対応が大事です。学校と消防との連携等を質問します。

**問** 児童生徒を救急搬送する際、口頭ではなく健康調査票等を救急隊員に提出したほうが、緊急対応時の情報が速やかに伝わると思いますが、どうですか。

**答** 児童生徒の必要性を認識しています。早速検討を指示しています。また、黒川消防署との連絡調整を図りたいと思います。

**問** 学校や幼稚園等で、食物や健康面で注意を払わなければならない子どもは何人いますか。

**答** 食物アレルギーは411人。そのうち、アレルギー給食の提供は25人。健康面では274人です。

その他の質問

**問** 未婚の母子家庭の寡婦控除のみなし適用を

**答** 十分研究して対応したいと思えます

よりよい町づくりのために

# 調査 しました

各委員会で、  
平成25年9月～12月  
までの議会閉会中に  
調査をしました。

## 各委員会の説明

総務常任委員会…町の財政、町税、防災、まちづくり、環境衛生等について調査や審査をします。

教育民生常任委員会…教育、子育て、福祉、健康保険、介護保険等について調査や審査をします。

産業建設常任委員会…経済振興、道路、河川、都市整備、上下水道等について調査や審査をします。

市制移行調査特別委員会…市制移行について調査や研究をします。

◎調査日 10月7日  
町内44会館のうち、築38年以上の明石・今泉・二ノ関・西成田・穀田・志戸田の6カ所を調査しました。各町内会長より、①老朽化が進んでおり危険②これまで多くの補修を実施③トイレは男女兼用で古い④会館独自の課題を抱えている、などの問題点が指摘されました。

また、町の基本的考え方として、町が設置した建物は、町と町内会が貸借関係を結び維持管理を行うものです。委員からは、町内会館は行政と住民を結ぶコミュニティづくりに貢献しており、一刻も早く課題を解消し、早急な建て替えと緊急補修の必要性

を感じるとの意見が出されました。旧庁舎・旧学校給食センターは、地元の要望を踏まえ、耐震化など十分な安全を確保し、活用を図るとのことでした。

## 老朽化が著しい会館の 建て替えを早急に

調査先：明石町内会館他5会館  
旧庁舎／旧学校給食センター



総務常任委員会



## 図書館を利用した 調べ学習

調査先：東向陽台小学校



◎調査日 10月22日

東向陽台小学校において、富谷町の読書活動、図書館を使った調べる学習について調査しました。東向陽台小学校では、平成23年度に6年生の卒業論文的なものとして取り組みを始め、24年度は教職員と保護者へ啓発、25年度は上学年で取り組みました。

また、「行ってみよう、読んでみたいな」を重点に図書館教育を行い、25年9月末の学校図書館の総貸出冊数は1万5000冊以上でした。

これは地域・ボランティアの授業への協力や、縦割り授業を取り入れたこと、教科と関連した読み聞かせなどを行ってきた

た成果であり、特に図書司書、指導員の配置があつたからだと思えます。今後「調べ学習」の取り組みの向上には、図書を増やすこと、地域・家庭とのつながりの強化が重要だと思えます。

## 下水道処理の 現状について

調査先：大和浄化センター



◎調査日 10月18日

大和浄化センターは、富県宮城を目指し企業を誘致している仙台北部工業団地や、大和リサーチパークの整備など、企業等の進出に伴い人口増加

が著しい状況下、現在の処理能力は一日最大4万1000m<sup>3</sup>です。平成23年度は、平均で2万5000m<sup>3</sup>となっており、放流水質は、生物的酸素要求量・浮遊物質ともに安定数値で、放流水質基準を満たしています。

また、平成21年度より指定管理者制度を導入し、民間業者が下水道施設の維持管理を行っています。現在は、人口や企業の増加に伴い、将来にわたって安定的に処理するために、計画処理能力を一日5万8900m<sup>3</sup>に高めるための増築工事中です。

平成24年より下水道ふれあいフェスタを開催し、下水道施設見学会やイベント等を行っています。

平成24年より下水道ふれあいフェスタを開催し、下水道施設見学会やイベント等を行っています。

## 住民参加による 協議会を設置

調査先：和歌山県岩出市



◎調査日 11月11日

平成18年4月1日に市制移行した和歌山県岩出市を調査しました。合併問題の延長上で、単独市制の動きにつながったこのことです。住民参加による「市制移行準備協議会」を設置して新市名、施行日等についてのアンケート調査を行いました。

また、権限移譲に伴う業務増への対応、職員の意識改革に努めるとともに、健全な財政運営を維持、交付税に大きく頼らない行政サービスと地域整備を行っていました。

町と市の違いは、大きくは福祉事務所の設置などがあげられますが、税制・財政面の大きな違いはないとの認識です。移行に伴う予算が極めて少なかったこと、早期に市の行政スタイルに変えていくことが必要であることが、意見として出されました。

## 議員全員協議会が開かれました

11月26日

執行部から次のとおり説明がありました。

【説明要旨】

①平成24年(ワ)第374号損害賠償請求事件について  
元副町長(原告)から富谷町(被告)に対しての提訴について、仙台地裁において、10月23日に「原告の請求を棄却する」との判決が言い渡された。原告は控訴をせず、判決は確定となった。

町長からのパワハラによる損害賠償請求であるが、判決では「社会通念上の範囲を超えているとはいえず、原告の主張は採用できない」とされた。

②平成23年(調)第1号事件について  
学校給食センター新築工事で、施工業者から富谷町に対して、震災による約9943万円の追加費用の請求を求められた。宮城県建設工事紛争審査会の調

停で、11月7日に施工業者の主張が一部認められ、町は1050万円を支払うことで和解が成立した。

③富谷町高屋敷地区市街化区域編入の手続きについて  
市街化区域への編入と造成工事の着手によって、企業誘致の促進を図る。

④富谷町役場行政窓口新設工事(出張所)について  
イオン富谷店内に、住民への行政サービスの向上を図るために行政窓口を新設する。窓口営業日は年末年始を除く平日・土日・祝日とし、平成26年5～6月頃の開設とする。

10月18日  
開会に先立ち、10月4日付の河北新報の記事掲載の町職員の盗撮事件について、町長から経過報告があった。

【協議事項】  
①永野議員並びに小川

議員からの調査依頼の件について

②議員が参加又は傍聴できない町主催の会議について

③議会報告会の実施について

11月8日

【協議事項】

①議会運営委員会への諮問事項について  
②仙台市・富谷町広域行政協議会委員の推薦について

12月6日

【協議事項】

①議会だより一般質問の掲載方法について

## 陳情書

要支援者への予防給付を市町村事業とすることについての意見書提出に関する要望書  
公益社団法人

認知症と家族の会  
宮城支部から

議員配付となりました。

# 追跡

あの質問  
どうなった？

## 子ども医療費助成制度拡大の進捗状況は

議員が定例会で行った一般質問が、どう町づくりに反映されているか追跡しました。

**問** 富谷町子ども医療費助成の拡充はごとうですか。

**答** 子ども医療費助成の通院医療費の拡充は、10月改定で検討中です。

**問** 子ども医療費助成の段階的な引き上げ対応はできませんか。


**答** 推移を見ながら、平成25年度予算の枠組みなどを精査しつつ、最終判断をします。

**問** 子ども医療費助成を義務教育終了までにできませんか。

**答** 医療費拡大で、新たに9500万円の財源が必要です。もう少し時間をください。

**問** 子ども医療費の通院助成を、義務教育終了まで拡大してはごとうですか。

**答** 国や周辺の状況も見つつ、しばらくこの体制でいきたいと思っています。



**23年6月定例会**

富谷町乳幼児医療費の助成に関する条例の一部改正の提案がありました。

**可決**

区分	改正後 (10月1日から)	改正前
通院	小学3年生まで	就学前まで
入院	中学3年生まで	就学前まで

**25年9月定例会**

さらなる助成の拡大を進めるために、「18歳までの助成拡大の請願」を全議員の賛成により採択しました。

区分	項目	改定後
通院	対象年齢	0歳～中学3年生(15歳の年度末)
	一部負担金	0歳～3歳未満 一部負担金なし
		3歳以上～中学3年生(15歳の年度末) 初診時500円
所得制限	小学4年生～中学3年生(15歳の年度末)	
入院	対象年齢	変更なし
	一部負担金	小学1年生～中学3年生(15歳の年度末) 1日につき500円(同一入院につき5,000円を限度とします。)
		所得制限

◇所得制限限度額表(保護者の所得のいずれか高い方)

扶養親族の数	0人	1人	2人	3人	4人
所得限度額	532万円	570万円	608万円	646万円	684万円

実施日：平成25年10月1日

**25年6月定例会**

**制度拡大**

**可決**



## シリーズ② ががやけ笑顔 とみやっ子

# 東向陽台幼稚園

英語教育や国際教育に関心が高まる中、富谷町教育委員会では平成24年度から小中学校の外国語指導助手(A-LT)の先生を、町内の公立幼稚園および保育所(園)へ派遣しています。ぎっかげは、小中学校の行事等により平日授業の空き時間が生じ、その空き時間を有効利用しようと始まりました。

今年度、東向陽台幼稚園には、5回A-LTの先生が来て下さいました。12月にはデビン先生とオースティン先生が来園し、幼児が英語を楽しく学べるように、歌やゲームを交え、工夫しながら授業を進めて頂きました。

12月12日のデビン先生の授業は、「ハロー、グッドモーニング」のあいさつ、そして自己紹介では、ジエスチャーを交えながら趣味のスポーツを教えて頂き、「バスケットボール」「ベースボール」と目を輝かせながら答える子どもたちは、自然に英語でのやり取りを楽しんでいました。

また「色の名前」を答えたり、指示された色を聞きながらポケモンの色塗りも楽しみました。

子どもたちは、一生懸命先生の声に耳を傾けながら、とても積極的に参加し、その適応力には驚かされました。A-LTの先生からは「幼児がかわいい！大好き！幼稚園が楽しい！」この感想を頂きました。



## みんなの広場

### 「笑顔輝く街に」

堀籠 順さん(日吉台)

私たち家族は、昨年3月に仙台市から富谷町に引越してきました。

富谷町に住んで思うことは、仙台市に比べると小さい町ですが、町民の皆さんに活気があり、人と人との繋がりが強いように思います。私たち家族もすすんで、町内の行事に参加したいと思っています。

富谷町に望むことは、人口の増加率が日本全国でトップ10に入り、まもなく市になると聞いています。市になれば、様々な利点もあれば、改善点も出てくると思います。市として、強く意識を持って取り組んでほしいです。

また、仙台市と違い鉄道が通っていませんので、鉄道が通れば、通勤や通学など、ますます住みやすい町になると思います。

富谷町は、若い世帯が多く、たくさん子どもたちを目にします。子どもが多いということは素晴らしいことです。私たち家族にも子どもが4人いますので、この子どもたちが、夢や希望を持って、笑顔輝く街づくりをお願いしたいです。



## 編集後記

議会だよりは、前号から、表紙と裏表紙に、町内の保育所や幼稚園の元気な「とみやっ子」の掲載を始めました。

今号からは、一般質問者と質問項目の一覧を掲載し、一般質問要旨の掲

載方法を変更するとともに、議員が過去に質問した事項で、町当局の、その後の取り組み状況について、「追跡」あの質問どうなったかを掲載していきます。また、裏表紙に、町や議会に対しての町民の皆さまからの声「みんなの広場」を掲載しました。これからも掲載内容な

どを改善し、皆さまに読んでいただける「議会だより」の発行に努力してまいります。

3月27日には、初めての「議会報告会」を開催することにしました。皆さまのお越しをお待ちしております。

広報委員長 安住稔幸